

各 位

会 社 名 株式会社 TSI ホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 齋藤 匡司
 (東証第一部 コード番号 3608)
 問合せ先 取締役 管理本部長 大石 正昭
 T E L 03(6748)0001

通期連結業績予想と実績との差異並びに特別利益及び特別損失の計上に関するお知らせ

平成 29 年 4 月 13 日に公表しました平成 30 年 2 月期通期(平成 29 年 3 月 1 日～平成 30 年 2 月 28 日)の業績予想と、本日公表の実績において差異が生じたので、下記のとおりお知らせします。また、連結業績において下記のとおり特別利益及び特別損失を計上しましたので、併せてお知らせします。

記

1. 平成 30 年 2 月期通期連結業績予想数値と実績値との差異(平成 29 年 3 月 1 日～平成 30 年 2 月 28 日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	160,000	3,200	4,400	3,100	29.26 円
実 績 値 (B)	155,457	2,168	3,788	3,219	31.51 円
増 減 額 (B-A)	△4,542	△1,031	△611	119	—
増 減 率 (%)	△2.8	△32.2	△13.9	3.8	—
(ご参考) 前期実績 (平成 29 年 2 月期)	159,143	2,541	3,964	3,679	33.93 円

2. 差異の理由

一部事業子会社の不振に加え、構造改革費用等を計上したため、営業利益が予想を下回りました。また、後述の通り特別利益及び特別損失を計上したため、親会社株主に帰属する当期純利益は 3,219 百万円となりました。

3. 特別利益の計上について

平成 30 年 2 月 23 日に発表した「固定資産の譲渡及び特別利益の計上に関するお知らせ」に記載の通り、固定資産の譲渡による 14 億 43 百万円の固定資産売却益が発生したことに加え、19 億 51 百万円の投資有価証券売却益が発生したこと等により、35 億 21 百万円の特別利益を計上しました。

4. 特別損失の計上について

第 4 四半期に実施した子会社の構造改革等により 32 億 53 百万円の減損損失が発生したため、36 億 30 百万円の特別損失を計上しました。

以 上